

令和7年度 省エネルギー設備投資利子補給金

利子補給金 ハンドブック

＜事業理解・事例集＞

本事業の申請を検討されている皆様へ

本資料は、一般社団法人環境共創イニシアチブ（以下「S I I」という。）が執行する、令和7年度省エネルギー設備投資利子補給金（以下「本事業」という。）の申請を検討する方向けの資料です。

- ・初めて本事業をご利用いただく方が、本事業の概要を短時間で把握できる。
- ・過年度に採択された省エネルギー設備に係る情報を公開し、申請書作成のヒントを見つけることができる。

以上の目的に基づいて本資料を作成しています。

詳細をご確認の上、本資料を本事業の申請にお役立ていただければ幸いです。

一般社団法人環境共創イニシアチブ

本事業における公開資料について

別途 公開	省エネルギー設備投資利子補給金 交付規程	本事業の交付手続等を定めたもの
	新規融資 公募要領	公募に際してのルール・規則を定めたもの
	利子補給金 ハンドブック <申請手引き>	本事業に係る補助資料
本資料	利子補給金 ハンドブック <事業理解・事例集>	本事業に係る補助資料

更新履歴

No.	版番	更新日	更新ページ	更新内容
1	1.0	2025/5/30	-	新規作成

目次

1. 事業概要

- 「省エネルギー設備投資利子補給金」とは 3
- 融資条件 3
- 利子補給金の交付 4
- 利子補給金の交付の対象となる経費 4

2. 利子補給対象事業の要件について

- 要件（ア） 5
- 要件（イ） 7
- 要件（ウ） 9
- よくあるご質問 10

3. 導入設備事例 11

1. 事業概要

「省エネルギー設備投資利子補給金」とは

本事業は、省エネルギーに資する設備投資（以下「利子補給対象事業」という。）を行う民間団体等（以下「利子補給対象事業者」という。）に対して指定金融機関が行った融資に係る利子補給金を交付する事業です。

融資条件

融資期間	導入しようとする設備等の法定耐用年数以内の融資期間。 ※設備を複数申請する場合は、最も法定耐用年数が長い設備を基準とすることができる。
返済方法	元金均等返済により融資金が完済される金銭消費貸借契約。 ※返済額に千円未満の金額が生じる場合は、当該千円未満の金額は最終弁済時に計上すること。
金利	融資期間全体に渡って一定の固定金利。 ※利子補給金の交付がない場合における金利水準以下であること。
金額	1事業あたりの交付対象融資額が100億円以下。
返済日	融資の返済日は原則、単位期間の最終日（3月10日、9月10日）と一致するように設定すること。
注意点	利子補給金の交付方針の決定を通知する前に、既に融資契約を締結された場合には、利子補給金の交付対象とはならない。

■ 公募説明動画 < 1. 概要編 > もご覧ください

<https://sii.or.jp/rishihokyu07/session.html>



二次元バーコード

1. 事業概要

利子補給金の交付

補給率	最大1%	※貸付利率1.1%以上 → 1.0% ※貸付利率1.1%未満 → 貸付利率から▲0.1% (例) 貸付利率0.8%の場合：利子補給率0.7%
補給期間	最長10年	※導入しようとする設備等の法定耐用年数以内の融資期間であること。
支払	年2回	※新規融資については、指定金融機関に支払を行う。

利子補給金の交付の対象となる経費

設計費	省エネルギー設備等の導入に必要な機械装置の設計費、システム設計費等。
設備費	省エネルギー設備等の購入に必要な経費。
工事費	省エネルギー設備等の導入に不可欠な工事に要する経費。 ※工事実施に伴う工事用図面等の経費は、設計費に含めず、工事費に含めること。

※以下の経費については補助対象外とします。

- ・ S I I が補助対象外と判断した経費
- ・ 外構工事費（土木工事等）
- ・ 建築材料等の事業に関係のない工事費
- ・ 消費税
- ・ 予備費、事務手数料

2. 利子補給対象事業の要件について

要件（ア）

エネルギー消費効率が高い省エネルギー設備を新設、又は増設する事業

※導入設備と同等の使用用途である既設設備を廃棄する前提で導入する場合は、**更新事業**とみなし対象外となります。

① トップランナー基準を満たす設備導入

トップランナー基準を満たす設備の導入を対象とします。

トップランナー制度対象品目に該当する設備（利子補給金事業の対象は、建材を除いた29品目）については、各対象品目で定められた“基準エネルギー消費効率”を満たすことが必要となります。

■公募説明動画<3. 事業要件の説明/
事業事例の紹介編>もご覧ください

<https://sii.or.jp/rishihokyu07/session.html>



二次元バーコード

◇ トップランナー制度に関する詳細 ◇

資源エネルギー庁ホームページ 「トップランナー制度」

https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/enterprise/equipment/



二次元バーコード

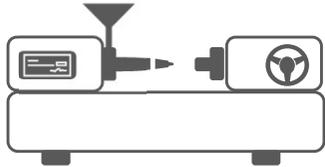
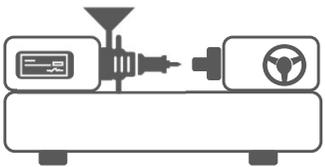
② トップランナー対象範囲外の設備導入

トップランナー制度の対象範囲外の設備においても、**エネルギー消費効率**が高い設備の導入であれば対象となります。

一代前モデルと比べ、エネルギー消費効率が改善される設備の導入を対象とします。

一代前モデルとは、導入する設備と同一製造メーカー同等製品にて、機能や構造などエネルギー使用量に係る変更があった場合をモデル変更とみなし、導入設備に対して最も近いモデル変更を一代前とし、その変更前の設備を原則として一代前モデルとします。

2. 利子補給対象事業の要件について

	一代前モデル	導入設備
設備		
メーカー名	〇〇電機	
設備種別	射出成型機	
製品型番	射出成型機〇〇1111 Ver.2	射出成型機〇〇1111 Ver.3
発売年月日	2020年4月	2023年12月



エネルギー消費効率が高いとは…

◇同じエネルギー使用量でより多くの生産物等を生産することができる。



◇より少ないエネルギー使用量で、同量の生産物等を生産することができる。



2. 利子補給対象事業の要件について

要件（イ）

省エネルギー設備等を新設、又は増設し、工場・事業場全体におけるエネルギー消費原単位が1%以上改善される事業

省エネルギー設備の新設・増設を行うことにより、工場・事業場全体のエネルギー消費原単位が改善される事業を対象とします。

省エネルギー設備導入前後の「工場・事業場全体のエネルギー使用量」と「生産量」を比較して、導入後の工場・事業場のエネルギー消費原単位が1%以上改善されることが必要となります。

※要件（イ）でご申請をお考えの場合は、融資計画書の提出前にS I Iへご相談ください。

※事業実施前の年間エネルギー使用量は、生産設備に限らず工場・事業場全体でエネルギーを消費する設備を対象に算出してください。

※導入設備と同等の働きをする既設設備の廃棄を前提とした導入は、**更新事業**とみなし対象外となります。



エネルギー消費原単位とは…

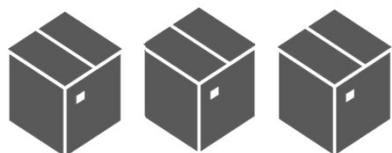
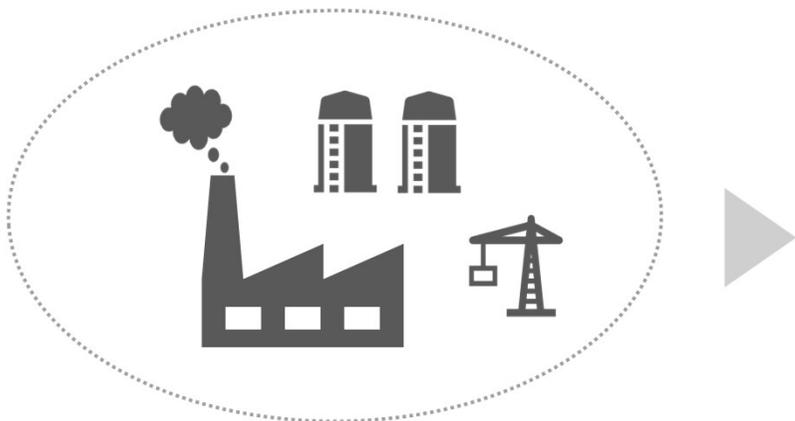
生産物1単位当たりにかかる消費エネルギー量を示す指標。

$$\text{エネルギー消費原単位} = \frac{\text{エネルギー使用量}}{\text{生産数量等}}$$

2. 利子補給対象事業の要件について

【導入前】

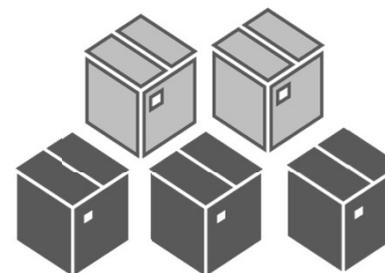
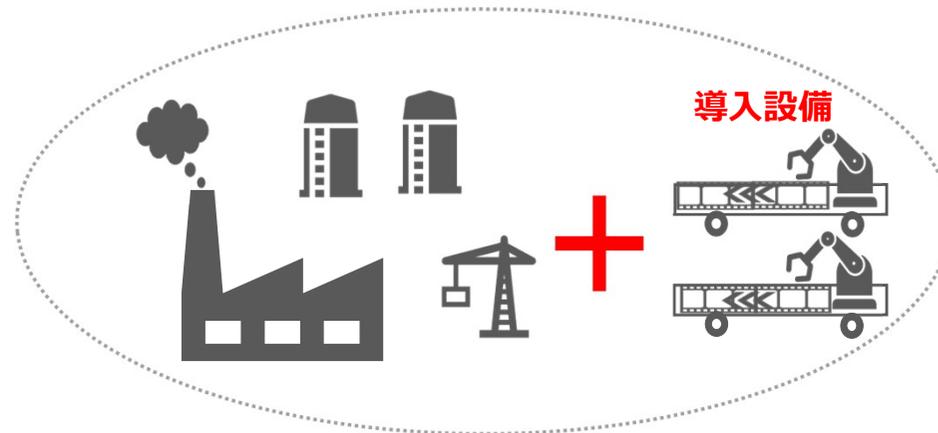
工場・事業場全体のエネルギー使用量



【生産物】

【導入後】

工場・事業場全体のエネルギー使用量



【生産物】

導入前後で生産物 1 単位を生産するにあたり、エネルギー消費原単位が 1 %以上改善する

2. 利子補給対象事業の要件について

要件（ウ）

データセンターのクラウドサービス活用やEMSの導入等による省エネルギー取組に関する事業

① データセンターのクラウドサービス活用事業

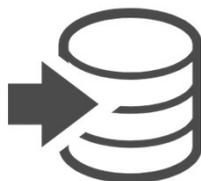
日本国内のデータセンターのクラウドサービス活用事業を対象とします。

クラウドサービス供給元のデータセンターのPUE値（実測値または設計値のいずれか）が「**1.7未満**」を満たすことが必要となります。

※データセンターのクラウドサービスから、別のデータセンターのクラウドサービスへの移行は**対象外**です。

※「PUE値1.7未満」を満たすことのエビデンスを提出してください。

自社サーバ保有



データセンターへ移行

クラウド導入



PUE値が1.7未満



PUE値とは…

データセンターにおける電力使用効率を示す値のこと。

2. 利子補給対象事業の要件について

② EMS導入等による消費エネルギー取組

EMS導入等の省エネルギー取組事業を対象とします。

EMS導入によりエネルギー削減効果（計画値）を図ることが必要となります。

※エネルギー削減効果（計画値）及びその取組内容を示すエビデンスを提出してください。

（例）導入設備一覧、見積書等



EMS導入で、エネルギー使用量を一元管理することで省エネ実現

よくあるご質問

各用語の解説、事業に関する不明点に関しては、事業HPに掲載しております
<よくあるご質問>をご確認ください。

<https://sii.or.jp/rishihokyu07/faq.html>



二次元バーコード

3. 導入設備事例

索引	種別	業種	一代前モデル比較 省エネ要因 (例)	トップランナー 対象設備	製品型番 登録有無
C	CT装置	医療、福祉	・新素材の可用により電気伝導性と熱伝導性が向上し、消費電力が削減したため。		
M	M R I	医療、福祉	・冷却機能に一時停止機能を搭載し、消費電力を削減したため。		
X	X線装置	医療、福祉	・X線管のエネルギー消費効率が改善し、発熱量が低減したため。		
ア	厚さ計	製造業	・部品送り部分のモータを、高効率モータに変更したため。		
イ	印刷機	製造業	・生産タクト向上により、消費電力量が低減したため。		
エ	エアコンディショナー	製造業、卸売業・小売業、 サービス業、運輸業・郵便業、 医療・福祉、その他	・冷媒の変更により冷暖房効率が向上したため。	●	●
	エレベータ	製造業	・高効率な駆動装置を採用したため。		
オ	温度調節器	製造業	・温調制御機能を高精度なものに変更し、信号応答性等の改善がされたため。		
カ	外観検査装置	製造業	・電装系部材の見直しにより、サイクルタイムが短縮されたため。		
	外調機	製造業	・高効率なモータを採用したため。		
	ガス温水機器	製造業	-	●	
	換気扇	卸売業・小売業	・高効率なモータを採用したため。		
	乾燥機	製造業	・板金材質を変更し、気密性と断熱性が向上したため。		
ク	空気圧縮機・エアコンプレッサー	製造業	・高効率なモータを採用したため。		●
	空調機 (エアハンドリングユニット)	製造業	・高効率なモータを採用したため。		
	組立機	製造業	・スピード調整機能の搭載により、部品付け替え等の時間が短縮されたため。		
	クレーン	製造業	・電力回生機能の搭載により、消費電力が削減されたため。		
	クーラントタンク	製造業	・タンク構成の見直し、及びモータの高効率化 (IE3) による効率改善。		
ケ	血管撮影システム	医療、福祉	・待機時の電力消費量が減少したため。		
	研削盤	製造業	-		●
コ	工作機械	製造業	・高効率かつダウンサイズ化したモータを採用したため。		●
	混合/乾燥機	製造業	・攪拌機能の向上により、消費電力が削減されたため。		
	コンベヤ	製造業、卸売業・小売業、 運輸業・郵便業、その他	・高効率なモータを採用したため。		
サ	殺菌庫	製造業	・温度制御方式の変更により消費電力量が低減したため。		
	三次元座標測定器	製造業	・構成からプリンターを除いたことによる消費電力削減。		
シ	シーリングファン	製造業	・高効率なモータを採用したため。		
	自動シャッター	製造業	・開閉器装置の負荷軽減による。		
	自動倉庫	運輸業、郵便業	・高効率な制御装置を採用し、出入庫能力が向上したため。		
	自動塗布装置	製造業	・高速かつ高精度な画像処理技術を採用したため。		
	射出成型機	製造業	・高効率なモータを採用し、加工のサイクルタイムが短縮されたため。		●
	集塵機	製造業	-		
	焼結炉	製造業	・高効率なモータを採用したため。		
	消毒保管機器	製造業	・操作パネルの機能向上により、詳細な制御が可能となり、消費電力が削減されたため。		
	照明器具	製造業、卸売業、小売業	-	●	●
	蒸留塔	製造業	・複数の蒸留塔を1塔に集約することにより、エネルギー消費量が低減したため。		
	ショーケース	卸売業、小売業	・照明をLEDに変更し、消費電力を削減したため。		

3. 導入設備事例

索引	種別	業種	一代前モデル比較 省エネ要因 (例)	トップランナー 対象設備	製品型番 登録有無
シ	食品製造設備 (粉体充填機)	製造業	・高効率ヒータの搭載により、必要温度帯に達するまでの時間が短縮されたため。		
	除湿乾燥機	製造業	・除湿ユニットの改良により、コンプレッサの圧力が削減されたため。		
ス	水中ポンプ	製造業	・高効率なモータを採用したため。		
	スチームコンベクションオープン	製造業	・部品の改良・構造の変更により、エネルギー消費量が削減されたため。		
	スパッタリング装置・真空薄膜形成装置	製造業	・真空引きに係る時間が短縮され、サイクルタイムの短縮につながったため。		
	スパンサイジングマシン	製造業	・強靱なフレーム構造 (巻取ヘッド・クレイド構造) により高速化、従来よりも出力の高い高効率モータと回生エネルギーシステムの採用による。		
セ	製函機	製造業	-		●
	製袋機	製造業	・溶着技法をヒートシール方式から超音波加熱シール方式に変更したことで消費電力削減。		
	製麺機	製造業	・駆動方法の見直しにより、駆動伝達の損失を最小限になり、ロール回転数が向上したため。		
	切断機	製造業	・高効率なモータを採用したため。		●
	選果機・選別機	運輸業、郵便業	・判定速度が向上し、生産処理能力が向上したため。		
	洗車機	サービス業	・設備のコンパクト化及び、使用水量を大幅に削減したため。		
	洗浄機	製造業	・熱交換機・パイプ表面積を増加し、熱効率を改善したため。		
	全自動目立機	その他	-		
	全熱交換器	製造業、その他、小売業	・高効率なモータを採用したため。		
旋盤・ターニングセンタ	製造業	・非加工時の動力遮断機能を搭載し、消費電力が削減されたため。		●	
タ	ダイカストマシン	製造業	-		●
	打錠機	製造業	・IPMモータを採用したことにより、消費電力削減。		
チ	鑄造設備	製造業	・高効率なモータを採用したため。		
	超音波診断装置	医療、福祉	・高効率なシステム構造や電気回路を採用し、消費電力が削減されたため。		
テ	電気便座	その他	-	●	
	電球	製造業、小売業、その他	・エネルギー消費効率が向上したため。		
ト	取り出し機	製造業	・独自の吸着機能と吸着圧力監視機能を搭載し、エア消費量を削減したため。		
ナ	内視鏡システム	医療、福祉	・LED光源を採用し、消費電力を削減したため。		
ハ	排気処理装置	製造業	・高効率なモータを採用したため。		
	排水処理設備	製造業	・機械式散気装置を採用し、送風された空気を水に溶解させる効率が向上したため。		
	培養装置	製造業	・高効率なモータを採用したため。		
	バリ取り機	その他	・高効率なモータを採用したため。		
	パレタイザ・自動積載装置	製造業	・制御方法の変更により、減速エネルギーの発生時に、他のモータへエネルギーを供給できるようになったため。		
ヒ	搬送機	製造業	・起動電力アシストシステムを搭載し、消費電力を削減したため。		
	ヒートポンプ給湯器	製造業	・高効率な圧縮機を採用し、加熱効率が向上したため。		
フ	フォークリフト	製造業	・制御機能を搭載し、モータ負荷ピーク時の消費電力を削減したため。		
	部品挿入機	製造業	・部品供給方法を変更し、供給装置の稼働時間が短縮されたため。		
	プレス機械	製造業	・主電動機のインバータ化及び制御効果により、消費電力が削減したため。		●
	フライス盤	製造業	-		●
	粉砕機	製造業	・ロールの両端に凹凸を設けることで、ロール有効幅が広がり処理能力が向上したため。		
ハ	変圧器・キュービクル	製造業、卸売業・小売業、運輸業・郵便業	-	●	

3. 導入設備事例

索引	種別	業種	一代前モデル比較 省エネ要因 (例)	トップランナー 対象設備	製品型番 登録有無
ホ	ボイラ	製造業	・潜熱回収機構を搭載し燃焼効率を向上させ、燃料消費量が削減されたため。		
	ホイローダー	その他	・エンジンのターボチャージャ改良と燃料噴射制御の最適化により、生産性と燃費性能の両方で高いレベルを達成。		
	包装機	製造業、運輸業・郵便業	・高効率なモータを採用したため。		
	放電加工機	製造業	・冷却方法の変更により材料の熱膨張を抑制し、精度悪化を防ぐことで生産性が向上したため。		
	ポンプ	製造業	・高効率なモータを採用したため。		
マ	マシニングセンタ	製造業	・インバータ制御を搭載したチラーユニットを採用したため。		●
	丸鋸盤	製造業	・加工時間の短縮により、生産処理能力が向上したため。		
ミ	水処理設備	製造業	・送水ポンプに高効率なモータを採用したため。		
モ	木材加工機 (接着機)	製造業	・インバータによりモータ回転数を制御したため。		
	木材加工機	製造業	・高効率なサーボモータを採用し、応答速度が向上したため。		
ヤ	焼入装置	製造業	・コイル形状の見直しにより、加熱時間を短縮したため。		●
	焼戻し装置	製造業	・断熱材の変更により、断熱効果が向上したため。		
ヨ	養鶏農場設備	その他	・高効率モータ (IE3) + インバータによる。		
	用紙補充機・シートフィーダ	製造業	・工場・事業場における、エネルギー消費原単位が1%以上改善されることを確認したため。		
	溶接機	製造業	・電源回生機能搭載、待機時電力削減、動作速度向上による動作時間短縮により消費電力削減したため。		
ヲ	ライン設備 (食品、製造、加工等)	製造業	・高効率な設備を組み入れ、エネルギー使用量が削減されたため。		
	ラミネーター	その他	・生産速度増加により生産性を高めたため。		
レ	冷却設備	製造業	・高効率なモータを採用したため。		●
	冷凍設備	製造業、その他	・高効率な冷媒の採用により、消費電力を削減したため。		
	冷凍冷蔵設備	製造業、卸売業・小売業、サービス業	・高効率なモータを採用したため。	●	
	レーザ加工機	製造業	・レーザ発振器を変更し、加工のサイクルタイムが短縮されたため。		
	レジスト塗布装置	製造業	・部品の見直しにより、消費電力を削減したため。		
ロ	ロボットアーム	その他	・高効率なX線検出器の採用により、画像処理機能が向上したため。		

公募に関するお問い合わせ、申請方法等の相談・連絡窓口

一般社団法人環境共創イニシアチブ 事業第1部 利子補給担当

TEL:03-5565-4460

<https://sii.or.jp/rishihokyu07/>

<受付時間:10:00~12:00、13:00~17:00(土曜、日曜、祝日を除く)>
通話料がかかりますのでご注意ください。